

別表（第 103 条関係を分かりやすく要約したもの）

区 分	構 造 等	
<p>回転弾倉式 けん銃タイプ (リボルバー)</p>	<p>銃身（バレル）部分と機関部 体（メインフレーム）とが一 体として鑄造されているもの</p>	<p>銃身の基部に超硬合金入り鋼材インサートが鑄込まれ ているもので、弾倉（シリンダー）にはリング状（薬 室の 1/2）の鋼材インサート 2 枚が、薬室の前部に一体 として鑄込まれ、かつ、各薬室部分に隔壁を設ける （即ち、各薬室の 1/2 を閉塞し、隔壁を設けてシリン ダーの強度を弱くしている）</p>
		<p>銃身の基部に超硬合金入り鋼材インサートが鑄込ま れ、かつ、弾倉には薬室がないもの</p>
	<p>銃身及び機関部体が対称面に より分解できるもの (モナカ式キャップガン)</p>	<p>弾倉部分の直径が 3cm 以下のもの (即ち、鋼材インサートはなし)</p>
		<p>玩具煙火である巻き玉を使用する構造でかつ、全長が 18cm 以下のもの（即ち、鋼材インサートはなし）</p>
<p>自動装てん式 けん銃タイプ</p>	<p>銃身と尾筒とが一体として 鑄造されているもの (レシバータイプ)</p>	<p>銃身（薬室を除く）の基部に超硬合金入り鋼材イン サートが鑄込まれ、かつ、撃針部分に鑄込まれた超硬 合金入りインサートが包底面の 1/3 範囲内に位置する ように取り付けられているもの（即ち、サイド発火式 でセンター発火を防止している）</p>
		<p>薬室に超硬合金入り鋼材インサートが鑄込まれている もの</p>
	<p>引き金（トリガー）と遊底 （スライド）とが直接連動す るもの (タニオ・アクションタイ プ)</p>	<p>銃身（薬室を除く）の基部に超硬合金入り鋼材イン サートが鑄込まれているもの</p>
	<p>銃身、機関部体及び遊底（ス ライド）部分又は銃身、機関 部体、尾筒及び遊底部分が対 称面により分解することがで きるもの</p>	<p>銃身と機関部体又は尾筒部分とが一体として作られ、 かつ、全長が 18cm 以下のもの</p> <p>玩具煙火である巻き玉を使用する構造で、かつ、全長 が 18cm 以下のもの</p>

小銃、機関銃又は猟銃タイプ	銃身部分と機関部体とが一体として鑄造されているもの (超合金入り鋼材インサートが鑄込まれた部分の前部で銃身部分の一部が分解することができるものを含む)	銃身(薬室を除く)の基部に超合金入り鋼材インサートが鑄込まれ、かつ、撃針(ボルト)部分に鑄込まれた超合金入りインサートが包底面の1/3範囲内に位置するよう取り付けられているもの(即ち、サイド発火式でセンター発火を防止している) (タナカ/M97ショットガンタイプ)
		銃身(薬室を除く)の基部に超合金入り鋼材インサートが鑄込まれ、かつ、撃針部分がなく、遊底の前部に超合金インサートが鑄込まれているもの
		薬室部分に超合金入り鋼材インサートが鑄込まれ、かつ、遊底をもたないもの (MGC/M31R、M97ショットガンタイプ)

尚、上記の構造等で、鋼材インサート及び超合金の寸法、インサートの鑄込む位置など知りたい方は、警察庁のHPを検索し模擬銃器を参照

- ※ 第103条で定めている、ブリネルの硬さが91以下の金属とは、具体的に材質は亜鉛合金、アルミ合金、真鍮、鉛などの金属をいう。
日本のメーカーが、製造する金属製モデルガンの材料は、主に亜鉛合金を使用している。